

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			8年 3月 5日	
蒲郡市児童発達支援センター		5名 8年 2月 1日 回収数 5			利用児童数 (評価対象事業の相違が1件あり評価回答の数字は-1になっています)	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	1	0	・助言いただき、取り入れられたこととできなかったことがありました。学校という場の状況をよく知っていただいたうえでアドバイスいただくことが大切だと感じています。	事業を行う上で学校の状況は共有できるとよいと思います。カンファレンスの時に教えて頂けるとありがたいです。助言を取り入れることが難しいと思う場合は、できることを一緒に考えていこうにしたいと思います。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	0	0	・学校の様子を見ていただき相談に乗っていただいたことが心強かったです。支援について確認ができました。 ・保育士の目線では気づかない部分を専門的視点から伝えていただけました。	今後も専門職員からの気づきや子どもの特性に応じたアドバイス等をお伝えしながら支援について一緒に考えていきます。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	0	0	・親切、丁寧にご回答いただきました。 ・園でのかかわり方の困りごとに対してアドバイスをしてくれ学びになりました。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	0	0	・支援計画を作っていただき、示していただけたのがありがたかったです。学校で作成している支援計画にも生かし支援に繋げていけました。 ・すぐに支援に活かせました。	今後も子どもの課題に対して支援方法を一緒に考えていきたいと思っています。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	4	0	0	・家族や保護者の率直な思いや様子を学校にどのくらい伝えていただけているのかと不安に思うことがありました。家族⇔こりん⇔学校双方向に繋がるとよいと思います。 ・保育士(担当・担任)等への学びにつながったのでよかったです。支援のかかわりに困っている園は利用するとよいなと感じました。	保護者の思い等で聞いた情報はきちんとお伝えしております。保育所等訪問支援事業は、子どもが集団生活を営む施設を訪問し、集団生活への適応のために専門的な支援を行うものです。よりよい支援になるためには、家庭、学校、児発センターが連携することが大切だと思っています。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>・授業の様子を参観していただくことが負担に感じることもありました。(特に子供が乗り気でない、意欲が薄い、落ち着かない等の際)参観だけでなく、実際にその場に支援法や支援グッズを示していただけるとより訪問の意義が高まるのではないかと思います。</p> <p>・2年間、ご指導をいただきながら日常生活や学校生活の中で改善できる部分を支援し、児童ができるだけ一人で行えることが増えてきました。家庭と学校だけでなく専門機関とも連携していくことで一貫した目標を立て、その家族に向けてサポートが可能となりました。</p> <p>・定期的に訪問支援を続けることで、その時々での支援方法を、悩みまたは行事等で見直しを持った支援に活かせました。</p> <p>・保護者との三者の連携に難しさを感じることもある。支援の仕方については大変勉強になり現場で活かせることが多くある。事実として、様子が保護者に伝わりやすく、大変良いです。</p>				<p>・事業を通して専門職の視点から子どもの良い行動も好ましくない行動も観察させていただいております。子どもの行動からどのような支援方法や手立てが有効か等を、先生方と一緒に話し合い、考えていける場になるとよいと思います。</p> <p>事前に了解をいただければ、その場での支援や支援グッズの提示も取り入れていきたいと思っています。ご意見いただいたように、訪問の意義が高まるよう工夫していきたいと思っています。</p> <p>・今後も子どもが集団生活の中で安心して生活できるよう、各施設と協力、連携していきたいと思っています。</p>		